

プレスリリース

S&P/JPX 日本国債 VIX 指数、リアルタイム算出開始

日本の債券市場のボラティリティ取引の管理がリアルタイムで可能に

東京、2019年7月10日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」といいます。）、株式会社日本取引所グループ（以下、「JPX」といいます。）、及び同グループ傘下の株式会社大阪取引所（以下、「OSE」といいます。）は本日、[S&P/JPX 日本国債 VIX 指数](#)のリアルタイム算出の開始を共同で発表しました。この指数は、OSE に上場している日本国債先物オプション取引の価格を用いて日本国債のインプライド・ボラティリティを測定する指数であり、これまでは前日の終値に基づいて算出されていました。この変更は2019年7月10日の市場開始時点から有効となる予定です。

S&P/JPX 日本国債 VIX 指数（2015年10月に算出開始）は CBOE ボラティリティ指数®（VIX®指数）のメソロジーを採用しています。CBOE ボラティリティ指数®は株式市場のボラティリティを測定する世界有数の指標であり、シカゴ・オプション取引所®が算出・公表しています。この指数は、10年物日本国債先物のプット・オプション及びコール・オプションの価格に基づいて算出され、推定ボラティリティを測定する日本初の本格的な債券ベンチマークであり、世界の債券セクターにおける2番目の債券ボラティリティ指数です。

リアルタイム算出への移行により、日本や世界の債券市場におけるボラティリティ取引戦略（特に米ドル・日本円のキャリー・トレード）の拡大の支援が可能になります。

S&P DJI の CEO である Alex Matturri は次のように述べています。「S&P/JPX 日本国債 VIX 指数の算出が2015年に開始されて以降、この指数は日本の金融機関の間で広く認知され、かつ参照されているベンチマークとなっています。JPX 及び OSE との継続的な戦略的ビジネス関係により、今回の大きな進展が実現しました。投資家のより洗練されたニーズに応えるため、当社ではこの指数の活用をさらに促進する機会を国内外の投資家に提供しています。」

JPX の取締役及び OSE の代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）の山道 裕己は次のように述べています。「S&P DJI との協力により、このボラティリティ指数のリアルタイム算出を実現できることを嬉しく思います。日本や世界の投資家の間では、債券セクターにおけるリスク管理ツールに対する需要が高まっており、我々はこうした需要に応えることを目指しています。リアルタイム算出の導入により、我々は日本国債先物のボラティリティに関するよりタイムリーなガイダンスを提供することが可能になり、オプション取引や先物取引の機会がさらに拡大すると考えています。」

S&P DJI では、VIX 指数メソドロジーを採用する数多くの主要ベンチマークを提供しています。CBOE は、S&P DJI が第三者に対してライセンス供与を行う独占的権利を S&P DJI に許諾しました。これにより S&P DJI は、VIX 指数メソドロジー及び VIX 関連商標を使用するライセンスをサードパーティに供与することが可能となりました。

詳細については、S&P DJI の公式ウェブサイト www.spdji.com 及び JPX の公式ウェブサイト www.jpx.co.jp をご覧ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500® 及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが 1884 年に初めて指数を発明して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発することにより、投資家が市場を測定し、売買する方法を定義しています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル (NYSE:SPGI) のグループ会社であり、個人や企業、政府が自信を持って投資判断を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳細については、www.spdji.com をご覧ください。

日本取引所グループについて

日本取引所グループは、東京証券取引所グループと大阪証券取引所が 2013 年 1 月 1 日に経営統合して誕生しました。市場利用者の皆様がいつでも安心して有価証券の取引ができるよう、子会社・関連会社を含めたグループ全体で、取引所金融商品市場の開設・運営に係る事業を行っています。

具体的には、株券等有価証券の売買、デリバティブ商品の取引を行うための市場施設の提供、相場の公表、売買等の公正性の確保に係る業務、有価証券債務引受業等を行う体制を整えています。グループ一丸となり、有価証券等の上場、売買、清算・決済から情報配信に至るまで総合的なサービス提供を行うことで、市場利用者の方々にとって、より安全で利便性の高い取引の場を提供できるよう努めています。

お問い合わせ先:

spdji.comms@spglobal.com